

夏が吹き抜けた



8/2

夏休み出前講座 ～水生生物調査～

川の環境への関心を高めるため、子供達を対象とした水生生物調査を行いました。

始良川 鶴峰橋上流付近

今年の夏も川のイベントが熱かった！！



始良川 鶴峰橋付近

7/24

始良川探索ツアー

小学生を対象に、探索を実施。当日は猛暑でしたが、暑さに負けず子ども達は元気に活動しました。



8/17

カワイイproject ～もつとる作戦！！～

FMかのや主催。肝属川の水質改善を目的に外来種の藻の除去を行います。今年で6年目に突入。



8/25



始良川 月見橋上流付近

あいら川まつりin サマー2019

今年から始まった、地元主催の河川空間を活用したイベント。あいにくの雨模様でしたが、約200名に参加頂きました。

- ・**水質指標**は、水質の汚濁状態を定量的に把握するための指標のことをいいます。
- ・複数の指標の組み合わせによって、ある地点についての水質の状態を表します。
- ・また、**BOD**などの指標の中の重要なものについては、**環境基準**や**排出基準**が設定されています。
- ・今回は、数ある水質指標の中から、比較的重要な3つの指標を紹介します。

溶存酸素（DO）

溶存酸素量ごとの魚の適応性

- ・水中に溶解している酸素の量のこと、代表的な水質汚濁状況を測る指標の1つです。
- ・溶存酸素の低下は、微生物の活動を抑制して水域の浄化作用が低下します。また生物の窒息死を招きます。
- ・一般に**魚介類が生存するためには3mg/L以上**、微生物が活発に活動するためには2mg/L以上が必要でそれ以下では、**悪臭物質が発生します**。
- ・川で感じるにおいの主な原因は、**溶存酸素不足**による有機物の腐敗です。

※あくまで、指標の1つであり、水質は、複数の指標から総合的に判断されます。



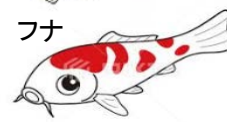
イワナ



アユ



フナ



コイ

・7. 5mg/L以上

・5. 0mg/L以上

・5. 0mg/L以下

窒素・リン

- ・窒素、リンはカリウムとともに**植物の生育**に必要な3大栄養素として知られています。
- ・水中に窒素やリンがたくさん含まれていると藻類が異常に増殖します。
- ・藻類の影響により川底がぬるぬるしたり、石などの間に溜まって、腐り悪臭の原因となったりします。

浮遊物質（SS）

- ・水中に浮遊して溶解しない懸濁性の物質の総称です。
- ・浮遊物質が多いと**透明度**などの外観が悪くなるほか、**魚類のえら**がつまって死んだり、光の透過が防げられて水中の**植物の光合成**に影響することがあります。
- ・河川での環境基準値が定められており、「25mg/l以下」～「100mg/l以下」となっています。



川底のぬるぬるは川底の石に過剰にはえている藻類が原因。

肝属川の水質情報の詳細は、
大隅河川国道事務所のHPへ



大隅河川国道事務所のホームページはこちら。
防災情報など役立つ情報が満載です。
<http://www.qsr.mlit.go.jp/osumi/>



* 肝属川に関する意見、質問、何でもどうぞ…
〒893-1207 肝属郡肝付町新富1013-1
大隅河川国道事務所 調査第一課（吉武（ヨシタケ））
tel:0994-65-2541 fax:0994-65-9630